

今後の専門委員会での検討テーマ（案）

第1回専門委員会での意見を踏まえ、今後の検討テーマ（案）を以下のとおりお示します。なお、現時点での案であり、今後の検討状況を踏まえ、変更になる可能性があります。

回・開催日	テーマ（案）
第2回 (6月27日)	「石見神楽の保存・伝承すべき内容の検討」 具体的に「何を保存・伝承すべきか」の検討を行う。
第3回 (7月30日)	「石見神楽を保存・伝承するために必要な取組の検討」 第2回で検討した内容を保存・伝承するために、具体的に「どんな取組が必要か」や「行政と民間の役割分担」の検討を行う。
第4回 (8月27日)	「情報発信の在り方の検討」 石見神楽の保存・伝承に向けた「情報発信の内容や方法」の検討を行う。
第5回 (9月26日)	「提言書に盛り込む内容の検討」 第1回～第4回で取りまとめた内容について提言書に盛り込む内容の検討を行う。
第6回 (10月30日)	「提言書の最終調整及び市長・教育長への提言書提出」

【参考】

○第2回テーマ「何を保存・伝承すべきか」の主な意見（第1回専門委員会より）

- ・神楽の歴史や資料
- ・神楽団体（社中）、浜田で生まれた神楽産業及びものづくり技術
- ・石見神楽を創り出したまち浜田としての誇り
- ・神楽や神楽産業に携わる方たちの思い、継承するという気持ち
- ・口伝で引き継がれてきた神楽の大切な教え
- ・舞の文化（本物の神楽、夜明かし舞、30番以上ある番数、儀式舞、奉納神楽、巫女神楽） など

○第3回テーマ「どんな取組が必要か」の主な意見（第1回専門委員会より）

- ・市内の高校などで科目として教えていくこと
- ・マネタイズ（収益化）のために、D X化やN F T技術を活用し、コンテンツをデジタルデータ化して世界に売っていく
- ・社中や神楽協議会などの組織体を強固にする。団体同士が点から線へ
- ・他団体との交流神楽

- ・高齢者等が見やすいようにまちづくりセンターや昼間の神楽上演、YouTube 配信
- ・フルの本物の神楽の発信
- ・神楽さまさまなまちづくり
- ・子どもたちの知る、学ぶ、舞うことをかなえる体験
- ・観光客が満足できる体験
- ・浜田市が保管している昔の面の型の調査
- ・神楽産業の文化財化、後継者育成
- ・市民が知る場を増やす取組
- ・ふるさと郷育
- ・神楽に関することを全てまとめて学べる機会の創出
- ・情報発信できる体制の整備（拠点施設、展示施設の整備） など